

**台風15号被災地支援****千葉県館山市の学校給食用に計3,650食分の食品を無償提供**

2月20日(木)、21日(金)に第1回、3月に第2回の支援を実施。

コープみらい(本部:埼玉県さいたま市、理事長:新井 ちとせ、事業エリア:千葉県・埼玉県・東京都)は、昨年9月の台風15号により被災した館山市学校給食センターを支援するため、20日(木)、21日(金)に館山市内の公立幼稚園、小学校、中学校の園児・児童・生徒全員と教職員などに計3,650食分の食品を無償で提供いたします。

台風15号で学校給食センターが被災した影響により、館山市内の公立幼稚園、小学校、中学校の給食は、希望者を対象に、米飯と牛乳にふりかけ、納豆などを中心とした「簡易給食」になっています。現在は週2回程のレトルト食品(カレーなど)も提供されるようになってきました。給食センターは、建て替えの計画が進んでいるため、完成予定の2020年9月までは、当面は現状の設備で簡易給食の提供が続く見通しです。

このような状況の中で、子どもたちの持参する弁当作りやおかず作りをしている、保護者の皆さんを少しでも応援しようと、コープみらいとして、食材を提供することで給食のおかずの充実をすすめるために、昨年コープデリグループの組合員に呼びかけて実施した「台風第15号被害緊急支援募金」を活用して幼稚園、小学校、中学校の園児・児童・生徒全員と教職員などに、2月と3月に食品を無償提供することとなりました。その後は、館山市に支援価格で食品を販売することで簡易給食のおかずの充実に協力していきます。

※今回の支援は、同じく千葉で事業を展開しているパルシステム千葉(本部:千葉県船橋市、理事長:佐々木 博子、事業エリア:千葉県)からの情報提供を受けて館山市と協議の上実施するものです。

※3月の支援は「ぼりぼり小魚」と「吉野家焼鶏丼の具」を無償提供の予定です。

**一館山市学校給食センター支援 実施概要一**

支援日:2月20日(木)、21日(金)

対象:館山市内の公立幼稚園、小学校、中学校の園児・児童・生徒全員と教職員など

提供商品:「産直お米育ち豚のしょうが焼き丼の具」、「CO・OPアップルゼリー」計3,650食分

上記2商品を2月20日、21日の2日間に分けて提供



コープみらいは、2015年に国連で採択された17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標(SDGs)」の実現に、事業と活動を通して貢献します。

**《生活協同組合コープみらい 概要》**

【住所】埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5

【総事業高】3,909億円(2018年度)

【理事長】新井 ちとせ(あらい ちとせ)

【事業エリア】千葉県、埼玉県、東京都

【組合員数】355万人(2019年12月20日現在)

【ホームページ】<https://mirai.coopnet.or.jp/>

コープみらいはコープデリグループの一員です。コープデリグループは1都7県の生協とコープデリ連合会で構成されています。